

令和7年度 第4期 Stanford e-Fukuokaプログラムについて

令和7年3月

在福岡米国領事館、福岡県私学振興課

※ 第4期(令和7年度)の内容を記載しています。

※ 令和8年度以降の実施については、現時点では未定です。

目次

1. プログラムについて
2. プログラムの流れ及び第4期変更点
3. 募集について
4. 参加者の声など

プログラムについて

Stanford e-Fukuoka プログラムとは

- ▶ スタンフォード大学開発・運営の高校生向け英語異文化理解教育プログラムを福岡県向けにアレンジ
- ▶ ハイレベルな学びの機会を提供し、グローバル人材育成を目指す
- ▶ 国際金融センターを目指す福岡に必要な要件、半導体サプライチェーン、ワンヘルス等、様々なテーマについて英語による講座の実施
- ▶ これまで3期、延べ90名の高校生がプログラムを修了

魅力1

グローバル社会で活躍できる人材育成

幅広い異文化理解と国際感覚

生徒たちはプログラムを通じて国際的な視野を広げ、異なる文化を理解する能力を身につけることができます。

英語による講義・協議で発信力強化

プログラムに参加することで、生徒たちは効果的な英語によるコミュニケーションスキルを磨くことができます。

魅力2

講師による質の高い講義

優れた講師陣

スタンフォード大学の優れた講師が直接指導し、普段学ぶことができない知識を学生に提供します。

様々なゲストスピーカーによる講義

ゲストスピーカーを招いた講義を実施することで、普段触れることのない専門分野の話を聞くことができ、生徒たちにとって大きな刺激となります。

Stanford e-Fukuokaプログラム講師



ヤマシタ カスミ 先生

- 最終学歴:ハーバード大学博士課程(人類学)
ハーバード大学修士課程(東アジア地域研究)
ニューヨーク大学学士課程(スタジオアート)
- フルブライト奨学生としてサンパウロ大学留学
- 一橋大学卒業
- JETプログラムALTとして日本で英語教師経験
- JETプログラムCIRとして福岡県行橋市にて日米生徒・教師交換プログラム設立
- 著書:『かすみの行橋日記』
- 国連日本政府代表部勤務経験
- 各種分野の通訳として活躍
- 大分県高校生対象オンライン講座「スタンフォードe-Oita」についても担当している

魅力3 多様なテーマの講義

多様なテーマの講義

「国際金融セインターを目指す福岡に必要な要件」「半導体サプライチェーン」「ワンヘルス」等幅広いテーマに関する講義を実施します。

視野を広げる機会

生徒自身の興味関心を深掘りするきっかけにもなり、将来の進路を考える上で、新たな視点や選択肢を発見する機会となる可能性があります。

プログラムの流れ 及び第4期変更点

プログラムの流れ

1. 事前学習

事前に提示される動画や資料で、講義内容の予習



2. 講義&ディスカッション

スタンフォード大学の講師による講義を受講し、活発なディスカッションを実施

3. 意見交換

講義後、意見交換を行い学びを深める



4. プレゼンテーション

プログラムの最後に、各々のテーマを決め、英語でプレゼンテーション

TOEFL対策

TOEFLセミナー

TOEFLテストに関する専門講師による丁寧な指導が受講可能。

オンラインと対面の講義を組み合わせ、より効果的にサポートします。

TOEFLテスト

プログラム開始前の英語力を図るためのテストと、本番形式の公式模試を受けることが可能です。

スコア向上の可能性

複数の受講生のスコアが上昇しています。



成績優秀者はスタンフォード大学へ！

- ▶ 各期の成績優秀者を2名決定
- ▶ 成績優秀者に選ばれた2名は受講生を代表してスタンフォード大学での修了式に参加



第4期からの変更点①

従来のオンライン授業に加え、以下の授業を実施

1. 集合授業

受講生同士の交流促進、仲間意識・チームワーク向上

2. 対面授業

スタンフォード大学講師による直接指導、深い学びとニュアンスの理解



第4期からの変更点②

実施時期と対象学年の変更

変更内容	R4～R6 (第1期～第3期)	R7～R9 (第4期～第6期)
プログラム実施時期	3月から7月まで (5か月間)	<u>5月から9月まで</u> (5か月間)
スタンフォード大学 修了式(成績優秀者2名)	プログラム終了後、 同年の8月	プログラム修了後、 <u>翌年</u> の8月
受講対象者	高校2、3年生 英検2級以上	高校 <u>1、2</u> 年生 英検2級以上

募集について

募集について

※ 第4期(令和7年度)の内容を記載しています。

※ 令和8年度以降の実施については、現時点では未定です。

募集人数

30名 ※書類審査による選考

募集対象

- ①福岡県内の高校1・2年生 (中等教育学校4・5年生、特別支援学校高等部、高等専門学校も対象)
※令和7年度の学年であること
- ②英検2級以上 or 同等の英語力を有する
- ③講義テーマに強い関心があり、プログラムを修了する力があると見込まれる
- ④インターネット環境を身近に確保できる
- ⑤プログラム全日程に参加可能、提出物の期限を守れる(やむを得ない場合を除く)
- ⑥過去のプログラム未参加

参加者の声など

参加生徒の声

講義やディスカッションを英語で行うことによって、より実践的な英語を身につけることができました！



普段学べないような内容の講義やゲストスピーカーの方からのとても有意義な講義を受けることができ自分の将来の視野がとて広がったように感じました！

間違えても汲み取ってくれる温かい環境だったため、英語でコミュニケーションをとる楽しさを心から感じました！



自分とは異なる考えに多くふれることで、多角的に物事をとらえられるようになりました！

プログラムに関する誤解



英語での講義は難しすぎる？

講師は受講生のレベルに合わせ、丁寧な指導を心掛けています。
また、英語での講義は実践的な英語力向上につながります。

取り扱うテーマは難解で、ついていけない？

テーマは確かに高度ですが、指導経験が豊富な講師が分かりやすい解説を心掛けています。また、生徒同士で意見交換しながら進めていきますので、理解を深めていくことができます。

講義への参加、レポート提出など負担が大きい？

課題の量は学校の授業の負担にならないよう調整されています。
また、原則土曜日の午前中に実施されるため、平日の学習時間を圧迫することはありません。

決して「難しすぎる」ことはありません！

未来の可能性を広げることが可能なプログラムです！

チャレンジする気持ちも必要ですが、それ以上にワクワクするようなプログラムです！

